

企業情報

| | |
|-----------|--|
| 商号 | 森川産業株式会社 |
| 設立年月日 | 1945年10月15日 |
| 本社および本社工場 | 〒387-0015 長野県千曲市鑄物師屋150 TEL:026-272-0640 FAX:026-272-3010 |
| 主要取引先 | 本田技研工業株式会社・株式会社IHIターボ・株式会社アツミテック・九州柳河精機株式会社・株式会社都筑製作所・株式会社東芝・日立Astemo株式会社・日産トレーディング株式会社・スズキ株式会社・ハネウェルジャパン株式会社・三菱重工業株式会社・ダイハツ工業株式会社 [敬称略] 他 |
| 主要取引銀行 | 三井住友銀行・八十二銀行・長野銀行・長野県信用農業協同組合連合会・日本政策金融公庫・三菱東京UFJ銀行・商工組合中央金庫 |

沿革

| | |
|-------|--|
| 1945年 | 森川鑄造所として創業、軽合金鑄造を開始 |
| 1946年 | 森川産業株式会社に改組 |
| 1949年 | 鑄鉄鑄造を開始すると共に、機械加工部門を創設 |
| 1952年 | 本田技研工業株式会社様との取引開始 |
| 1953年 | 長野県千曲市鑄物師屋に本社工場を開設 |
| 1957年 | 西ドイツからシェルモールド鑄造法の技術導入 |
| 1961年 | 冷凍空調用バルブ・液体ポンプの製造を開始 長野県千曲市寂蒔に千曲工場(第二工場)を開設 東京都に森川興業株式会社(現 株式会社モリカワ)設立 |
| 1963年 | 愛知県額田郡幸田町に幸田工場(第三工場)を開設 |
| 1969年 | キューボラ操業から電気炉操業(5t炉3基、3t炉2基)へ全面切り替えを行い、地域環境改善を実施 |
| 1975年 | 長野県長野市松代町に松代工場を増設(工機部門・環境機器部門) |
| 1976年 | 松代工場の業務拡大に伴い分社、長野県千曲市寂蒔に千曲技研工業株式会社を設立 |
| 1977年 | 幸田工場(第三工場)の工機部門を千曲技研工業株式会社へ合併 |
| 1979年 | ディサマティック造型機(DMM Mk1 type A)を導入 |
| 1981年 | 自動車用エキゾーストマニホールド専用加工機を導入(素材メーカーから完成部品メーカーへの脱皮) |
| 1985年 | 消失模型鑄造法(ロストフォーム)による、自動車部品量産技術を開発、ロストフォームによる自動車用ベアリングキャップの量産を開始 長野県千曲市八幡に八幡工場を開設 |
| 1989年 | 消失模型鑄造法の確立により日本鑄造協会『豊田賞』受賞 電子機器部門を新設 千曲技研工業株式会社および株式会社エムジーアイを合併 |
| 1994年 | 高周波電気炉(5t炉1基、1.5t炉1基)を増設 三菱重工業株式会社様との取引開始 |
| 1995年 | ロストフォームによるベアリングハウジングの量産を開始 ディサマティック造型機をDMM Mk5 type Bに更新 |
| 1996年 | 石川島汎用機械様(現 IHIターボ)との取引開始、ISO-9001認証取得 |

1999年 プラント機器事業をエムジー環境エンジニアリング株式会社として分社

2003年 本田技研工業様より『品質部門・優良感謝賞』受賞、ISO-14001認証取得

2005年 本田技研工業様より『品質部門・優良感謝賞』再受賞

2010年 高周波誘導電気炉2基を更新

2012年 中国上海に信森鑄造科技(上海)有限公司を設立

2015年 ディサマティック造型機を231Xに更新

2019年 流体機器事業部を株式会社モリカワへ移管

2020年 IATF16949:2016認証取得

拠点・アクセス

本社および本社工場

〒387-0015 長野県千曲市鑄物師屋150
TEL:026-272-0640 FAX:026-272-3010

八幡工場

〒387-0023 長野県千曲市八幡2133-2
TEL:026-272-1630 FAX:026-272-1630

上海事務所

〒200051 上海市長寧区仙霞路317号 遠東国際広場 B棟2703
TEL: +86-21-6235-0855 FAX: +86-21-6235-0856

蘇州事務所

〒215128 江蘇省蘇州市吳中区天靈路東10-12号
蘇州石川製鉄内

事業内容

精密鑄造 自動車部品・産業機器部品の精密鑄造及び機械加工



関連会社

[株式会社モリカワ](#) >

[コトブキ通商株式会社](#) >

[信森鑄造科技\(上海\)有限公司](#) >

森川産業株式会社